

## 1. 特に効果的であり改善に資した事例について

### A. コースワークの充実・強化

#### ②分野横断的な科目群、副専攻科目群等の充実

##### ●北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科

##### 「ナノマテリアル研究リーダーの組織的育成」の事例

(具体的に何を実施したのか)

戦略マネジメント、テーママネジメント、チームマネジメントに関する講義を行なって学生達その後グループ学習をして、それぞれのマネジメントについて演習を行なった。戦略、テーマ、チームのマネジメントについて学んだ。

(実施に当たり特に考慮・工夫したことや、注意を払ったこと)

企業コンサルタントの方と協力して最先端の経営理論に基づく教材を作り、実行した。

(どのような結果が得られたのか、どのような良い影響があったのか)

学生達より、非常に良い講義だったと感想が得られた。特に協業自立などのチーム運営での応用がみられた。ドクターの中間発表でよいチームワークがみられた。

## 1. 特に効果的であり改善に資した事例について

### C. 教員の教育・研究指導能力の向上のための方策

#### ①FD体制の整備充実

##### ●北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科

##### 「ナノマテリアル研究リーダーの組織的育成」の事例

(具体的に何を実施したのか)

FD研修会を企画の2年目、3年目と2回行なった。研究科の先生がほぼ全員泊りがけで、他大学や予備校の中で非常に造詣の深い方の講義を聞いて教育に関する勉強及び議論をおこなった。

(実施に当たり特に考慮・工夫したことや、注意を払ったこと)

泊りがけというのが大きな工夫。普段先生方は研究室運営が忙しくて横の繋がりがうすい。そういったものがこのFD研修会を通じて促進につながった。普段いえない悩みを語ったりというようなことが見られた。

(どのような結果が得られたのか、どのような良い影響があったのか)

例えば、若手の先生方から研究科への改善に関する提案などたくさん出た。例えば、博士論文の公聴会の先生の出席率が上がるなど、結果がみられた。